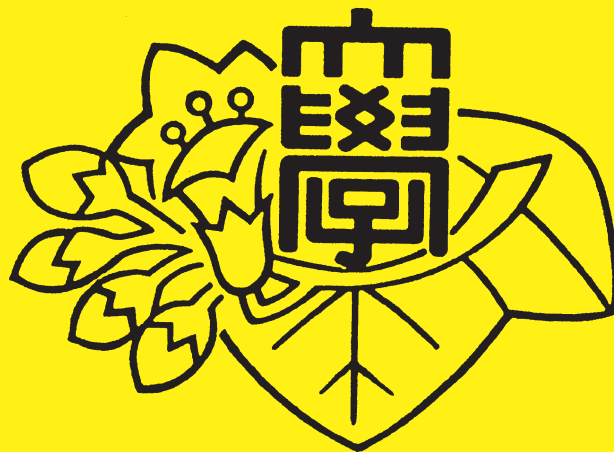


出願書類を含む資料は、
テレメール <https://telemail.jp/?des=033551&gsn=033555> 又は
モバっちよ <http://djic-mb.jp/iwate-u/> から請求してください。

平成24年度

入学者選抜要項



平成23年7月

岩手大学

本要項は、本学における入学者選抜の基本的事項について記載したものです。
試験等の実施期日、出願手続、出願書類等を含む「学生募集要項」は、別途公表します。
公表時期等については、45ページを参照してください。

目 次

I	岩手大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
1	岩手大学の入学者受入方針	
2	学部別の入学者受入方針	
II	募集人員	3
III	入学者選抜方法等	4
1	一般入試，専門高校・総合学科卒業生入試，アドミッション・オフィス入試（AO入試）	
2	推薦入試，社会人入試等	
3	入学者選抜の実施教科・科目等	
(1)	人文社会科学部	
(2)	教育学部	
(3)	工学部	
(4)	農学部	
IV	一般入試	14
1	個別学力検査実施方式	
2	学内併願	
3	出願資格	
4	出願期間及び合格発表日	
5	各学部の学科・課程等の志望範囲	
6	実技検査	
7	試験場	
V	アドミッション・オフィス入試（AO入試）	20
VI	推薦入試	21
1	推薦入試Ⅰ	
2	推薦入試Ⅱ	
VII	社会人入試	37
VIII	私費外国人留学生入試	38
IX	その他	40
1	予期せぬ事態が発生した場合の選抜方法について	
2	個別の出願資格審査	
3	入試過去問題活用宣言について	
4	障がい等を有する入学志願者との事前相談	
5	入試情報の提供	
(1)	平成23年度一般入試合格者の最高点・最低点・平均点	
(2)	受験者に対する試験成績等の開示	
6	学生募集要項の公表	
7	学生募集要項等の請求方法及び請求先	
8	建物配置及び案内図	

農学部獣医学課程の「共同獣医学科」への変更について（予告）

本学農学部獣医学課程は、平成24年度から、東京農工大学との共同教育課程である「共同獣医学科」となる予定です。ただし、「共同獣医学科」の設置については、現在、文部科学省へ設置の申請を行っているところであり、今後変更となることもあり得ます。

今後、計画に変更等があった場合等については、改めて本学HPにて公表しますので、獣医学課程への出願を予定されている方は必ずご確認ください。

【現行】

学 部	学科・課程等	入学定員	募 集 人 員			
			一般入試		推薦入試	
			前期日程	後期日程	I	II
農学部	獣医学課程	30	23	4		3



【平成24年 4 月設置の学科等】

学 部	学科・課程等	入学定員	募 集 人 員			
			一般入試		推薦入試	
			前期日程	後期日程	I	II
農学部	共同獣医学科	30	23	4		3

I 岩手大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 岩手大学の入学者受入方針

岩手大学は、地域における知の府としての役割を果たす教育研究の場として、国際的な視野を持ち、幅広い教養と深い専門性を備えて持続可能な共生社会の形成に寄与する人材の育成に取り組んでいます。

そのために、高等学校等における幅広い学びから育成される基礎的な知識と思考力に加えて、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- ・ 真理の探究や課題の解決に向けて主体的に取り組む姿勢
- ・ 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップ
- ・ 自然や人を思いやる心と倫理性
- ・ 豊かな発想とチャレンジ精神、そしてコミュニケーション能力

2 学部別の入学者受入方針

(1) 人文社会科学部

人文社会科学部は、変動する社会、そこに生きる人間と多様な文化、環境としての自然、そしてこれらの関連について多角的な視点から教育・研究することを目標としています。本学部は、現代社会が直面する諸課題に、専門知識に基づく総合的な見地から判断し対処できる人材の養成を目指しており、そのために、次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- ・ 人間の存在や営みに対する知的好奇心
- ・ 文化、社会、自然に関して基礎的な知識を持ち、人間との関係について問いかけを行える姿勢
- ・ 現代社会において生きる意味を柔軟に考えることのできる能力
- ・ 人や学問との多様な出会いを人間関係の中で生かそうとする姿勢

(2) 教育学部

教育学部は、幅広い視野と専門的な能力を持つ学校教員、地域社会における生涯教育の指導者及び芸術文化活動の指導者の養成を目的としています。

そのために、本学部は次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- ・ 実践的指導力を有する教師や、生涯教育分野や芸術分野での指導者を目指す意欲
- ・ 自ら学ぼうとする姿勢と、諸問題に主体的に対応できる基礎学力
- ・ 豊かな人間性および優れたコミュニケーション能力と協調性
- ・ 現代社会の抱える諸問題に対し、自らめざそうとする分野における課題と結びつけ、積極的に取り組む意欲と姿勢

(3) 工学部

工学部は、科学技術分野に関する基礎学力と工学分野における課題を解決するために必要な専門的能力を有し、国際的視点に立ちながら地域社会づくりに貢献できる技術者や研究者の育成を行います。

また、人間社会の持続可能な発展という使命のもと、工学分野の基礎から応用までの広範な研究を推進することを目指します。

そのために、本学部では次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- ・ 工学を学ぶに相応しい基礎学力
- ・ 工学分野における豊かな発想力と論理的な思考力
- ・ 工学分野における課題を積極的に解決しようとする探求心

(4) 農学部

農学部は、農業、環境、動物、植物、生命に関する現代的諸課題の解決に向けて、高度な専門知識とリーダーシップをもって行動することができる技術者・研究者を養成することを目標としています。

そのために、本学部では次のような能力・資質を備えた入学者を求めています。

- ・ 農学を学ぶに相応しい基礎学力
- ・ 生命の尊さを知り、食料生産、生物資源の開発と利用について専門的知識を習得する意欲
- ・ 地域の環境問題をグローバルな視点から考え、持続可能な社会の実現に向けて活動する行動力

Ⅱ 募集人員

学部	学科・課程等			入学定員	募集人員					備考		
					一般入試		推薦入試		AO入試		社会人入試	
					前期日程	後期日程	I	II				
人文社会科学部	人間科学課程			40	20	10	8	/	2	/		
	国際文化課程			75	40	16	16	/	3	/		
	法学・経済課程			70	40	18	10	/	2	/		
	環境科学課程			30	15	6	7	/	2	/		
	計			215	115	50	41	/	9	/		
教育学部	学校教育 教員養成 課程	学校教育 コース 推薦	A 推薦		150	90	*1	21	/	/	/	*1は「小学校教育専修」で入学し、1年次後期に14のサブコースのいずれかに所属することになります。 *2は1年次後期に理科、技術、家庭サブコースに所属することになります。 *3は職業に関する学科・総合学科出身者を少なくとも1名含みます。
			B	理科サブコース			*2	3	/	/	/	
			技術サブコース	*2			3	/	/	/		
			家庭サブコース	*2			3	/	/	/		
	特別支援教育コース			10	5	3	2	/	/	/		
	生涯教育 課程	日本語・地域文化コース		25	12	5	*3	8	/	/	若干名	
		スポーツ教育コース		25	13	/	12	/	/	/		
	芸術文化 課程	美術・デザインコース		24	7	5	12	/	/	/	若干名	
		書道コース		5	3	2	/	/	/	/		
		音楽コース		11	6	2	3	/	/	/		
計			250	136	47	67	/	/	/	若干名		
工学部	応用化学・生命工学科			75	47	11	17	/	/	/		
	マテリアル工学科			60	35	13	12	/	/	/		
	電気電子・情報システム工学科			120	80	15	25	/	/	/		
	機械システム工学科			80	50	13	17	/	/	/		
	社会環境工学科			65	38	10	17	/	/	/		
計			400	250	62	88	/	/	/			
農学部	農学生命課程			55	37	8	10	/	/	/	獣医学課程の修業年限は、6年です。	
	応用生物化学課程			40	29	6	5	/	/	/		
	共生環境課程			55	37	10	8	/	/	/		
	動物科学課程			30	22	3	5	/	/	/		
	獣医学課程			30	23	4	3	/	/	/		
計			210	148	31	28	3	/	/			
合計			1,075	649	190	224	3	9	若干名			

推薦入試及びアドミッション・オフィス入試（AO入試）の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員補充は一般入試で行います。

Ⅲ 入学者選抜方法等

1 一般入試，専門高校・総合学科卒業生入試，アドミッション・オフィス入試（AO入試）

学部	学科・課程等	選抜方法等	個別学力検査等						専門高校・総合学科卒業生入試					A	個別学力検査等の日程	備考（欠員の補充の方法等）		
			個別学力検査を課する	実技検査等			2段階選抜			個別学力検査を課する	実技検査等						募集人員	
				面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	調査書の内容として、大学入試センター試験の成績を第1段階の選抜に用いる者について必要となる検査等	調査試行による合格者数	その他		面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する					
人文社会科学部	前期日程	人間科学課程	○	×	×	×	×	×	×	×					○	2月25日(土)		
		国際文化課程																
		法学・経済課程																
	後期日程	人間科学課程																3月12日(月)
		国際文化課程	×	×	×	○	×	×	×	×								
		法学・経済課程																
教育学部	前期日程	学校教育課程	○	×	×	×	○	×	×	×					×	2月25日(土)	追 加 合 格	
		教員養成課程																
		特別支援教育課程																
		生涯教育課程	○	×	×	×	○	×	×	×	×							
		日本語・地域文化コース																
		スポーツ教育コース	×	○	×	×	×	×	×	×	×							
	後期日程	芸術文化課程	×	○	×	×	×	×	×	×	×					3月12日(月)		
		書道コース	×	○	×	×	×	×	×	×	×							
		音楽コース	×	○	×	×	×	×	×	×	×							
		学校教育課程	×	×	×	○	×	×	×	×	×							
		教員養成課程																
		特別支援教育課程																
工学部	前期日程	応用化学・生命工学科												×	2月25日(土)			
		マテリアル工学科																
		電気電子・情報システム工学科	○	×	×	×	×	×	×	×	×							
		機械システム工学科																
	後期日程	社会環境工学科													3月12日(月)			
		応用化学・生命工学科																
		マテリアル工学科																
		電気電子・情報システム工学科	○	×	×	×	×	×	×	×	×							
農学部	前期日程	機械システム工学科												×	2月25日(土)			
		社会環境工学科																
		応用化学・生命工学科																
		マテリアル工学科																
	後期日程	電気電子・情報システム工学科	○	×	×	×	×	×	×	×	×				3月12日(月)			
		機械システム工学科																
		社会環境工学科																
		農学生命課程																
前期日程	応用生物化学課程												×	2月25日(土)				
	共生環境課程	○	×	×	×	×	×	×	×									
	動物科学課程																	
	獣医学課程																	
後期日程	農学生命課程												3月12日(月)					
	応用生物化学課程	×	×	×	○	×	×	×	×									
	共生環境課程																	
	動物科学課程																	
前期日程	獣医学課程												3月12日(月)					
	農学生命課程																	
	応用生物化学課程																	
	共生環境課程																	
後期日程	動物科学課程												3月12日(月)					
	獣医学課程																	
	農学生命課程																	
	応用生物化学課程																	

※1) 各欄の○印は該当することを，×印は該当しないことを表します。

※2) 教育学部の前期日程の外国語におけるリスニングテストを課するのは，外国語（英語）を選択した者が該当します。

2 推薦入試, 社会人入試等

学部	選抜方法等		推薦入試							推薦入試募集人員	帰国子女・社会人等のための特別入試			備考	
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								その他	帰国子女	中国引揚者等子女		社会人
			個別学力検査を免除し、大学入試センター試験を課する	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除する	実技検査等			外国語におけるリスニングテストを課する	その他						
実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する													
人文社会科学部	人間科学課程		×	○	×	○	○	×	×	8名	×	×	×		
	国際文化課程		×	○	×	○	○	×	×	16名	×	×	×		
	法学・経済課程		×	○	×	○	○	×	×	10名	×	×	×		
	環境科学課程		×	○	×	○	○	×	×	7名	×	×	×		
教育学部	学校教育課程 学校教員養成課程	A 推薦								21名 ^(注1)	×	×	×		
			B 推薦	理科サブコース	×	○	×	○	○	×					×
		技術サブコース		×	○	×	○	○	×	×					3名 ^(注2)
		家庭サブコース		×	○	×	○	○	×	×					3名 ^(注2)
	特別支援教育コース		×	○	×	○	○	×	×	2名	×	×	×		
	生涯教育課程	日本語・地域文化コース		×	○	×	○	○	×	×	8名 ^(注3)	×	×	○	
		スポーツ教育コース		×	○	○	○	×	×	×	12名	×	×	×	
	芸術文化課程	美術・デザインコース		×	○	×	○	×	×	○	12名	×	×	○	「その他」の欄は、持参作品とします。
音楽コース		×	○	○	○	×	×	×	3名	×	×	×			
工学部	応用化学・生命工学科		×	○	×	○	×	×	×	17名	×	×	×		
	マテリアル工学科		×	○	×	○	×	×	×	12名	×	×	×		
	電気電子・情報システム工学科		×	○	×	○	×	×	×	25名	×	×	×		
	機械システム工学科		×	○	×	○	×	×	×	17名	×	×	×		
	社会環境工学科		×	○	×	○	×	×	×	17名	×	×	×		
農学部	農学生命課程		×	○	×	○	○	×	×	10名	×	×	×		
	応用生物化学課程		×	○	×	○	○	×	×	5名	×	×	×		
	共生環境課程		×	○	×	○	○	×	×	8名	×	×	×		
	動物科学課程		×	○	×	○	○	×	×	5名	×	×	×		
	獣医学課程		○	×	×	○	×	×	×	3名	×	×	×		

※ 各欄の○印は該当することを、×印は該当しないことを表します。

注1) 「小学校教育専修」で入学し、1年次後期に14のサブコースのいずれかに所属することになります。

注2) 1年次後期に理科、技術、家庭サブコースにそれぞれ所属することになります。

注3) 職業に関する学科・総合学科出身者を少なくとも1名含みます。

3 入学者選抜の実施教科・科目等 (1) 人文社会科学部

学部・学科等名及び入学生定員等 (平成23年度 志願倍率)	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の 選抜方法等									
	学力検査等の 区分・日程	科目名	科目等	教科等	科目名	科目等	2段階 選抜	試験の区分	国語	歴史	公民		数 ①	②	理 科	外国語	小論文	面接	実 技	配 点	
人文社会科学部 (2.7倍) 215人 前期 後期 AO 9 推薦 41	前期 2月25日 後期 2月25日	国	国語総合 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング・ライティング 〔2教科2科目〕	から2	国 数 外	国語総合 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 英Ⅰ・英Ⅱ・リーディング・ライティング 〔2教科2科目〕	から2	センター試験	200	*100	*100	*100	*100	*100	*100	200				900	推薦 外国人
		地歴 公民	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経 〔注1〕	から2	数 理	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1又は2 〔注2〕	から3	個別学力検査	*200		*200					*200				400	追加合格
国際文化 課程		外	英Ⅰ(リスニングが必須)独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目又は6教科7科目〕	から1	国 数 理 外	英Ⅰ(リスニングが必須)独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目又は6教科7科目〕	から1	計	*400	*200	*400			*200	*400				1300		
募集人員 75人 前期 後期 AO 推薦 16 16	後期 3月12日	国	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経 〔注3〕	から1 又は2 〔注3〕	国 数 理	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経 〔注3〕	から1 又は2 〔注3〕	センター試験	200	*100	*100	*100	*100	*100	200				600		
		地歴 公民	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経 〔注3〕	から1 又は2 〔注3〕	数 理	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 理総A, 理総B, 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 地学Ⅰから1又は2 〔注4〕	から5	個別学力検査									200			200	
法学・経済 課程		外	英Ⅰ(リスニングが必須)独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目又は6教科7科目〕	から1 又は2 〔注4〕	国 数 理 外	英Ⅰ(リスニングが必須)独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目又は6教科7科目〕	から1 又は2 〔注4〕	計	200	*100	*100	*100	*100	*100	200	200			800		
環境科学 課程	AO 〔1次〕 9月3日 ～4日 〔2次〕 9月27日	大学入試センター試験は課さない			その他			センター試験	〔第1次選考〕 書類審査及び面接により行います。 〔第2次選考〕 課題作業, 成果発表, 集団討論及び面接等を課し, それらを総合して判定します。(課程によって内容は異なります。)												

備考

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (注1) 前期日程の選択教科・科目で、「地理歴史」、「公民」、「理科学」の2科目から4科目を受験した場合、「理科の第1解答科目」の成績を必ず利用します。公民から2科目を選択することはできません。
- (注2) 前期日程の選択教科・科目で、「数学」及び「理科」から4科目を受験した場合、「理科の第1解答科目」の成績を必ず利用します。残りの2科目は「数学①」、「数学②」及び「理科の第2解答科目」の3科目の中から高得点の2科目を選択利用します。
- (注3) 後期日程の選択教科・科目で、「地理歴史」、「公民」から2科目を選択する場合には、世B, 日B, 地理Bのうち少なくとも1科目を含むこと。公民から2科目を選択することはできません。
- (注4) 後期日程の選択教科・科目は、「地理歴史」、「公民」、「数学」及び「理科」から5科目の受験を必要とします。高得点の2科目が「地理歴史」、「公民」の2科目又は「理科」の2科目である場合があります。そうでない場合は、「地理歴史」、「公民」の第1解答科目、「数学①」、「数学②」、「理科」の第1解答科目の4科目の中から高得点の2科目の成績を利用します。

【個別学力検査等】欄

- ・ 「工業数理基礎」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
 - ・ 「工業数理基礎」は、「数列」と「ベクトル」とします。
 - ・ 小論文は2題出題とし、その内の一つは現代の社会・文化等に関し広く関心が持たれている事柄、他の一つは、学問・科学・教育・教養など、広い意味での「学ぶこと」「考えること」に関する事柄をテーマとします。
- ##### 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄
- ・ 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
 - ・ 大学入試センター試験の配点の「数学」①、②の区分は次のとおりです。
 - 数学①(数学A)
 - 数学②(数学Ⅱ・数学B, 工業数理基礎, 簿記・会計, 情報関係基礎)
 - ・ 大学入試センター試験の「英語」は、筆記試験(200点満点)リスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用します。
 - ・ なお、「英語」以外の科目を受験した者及びリスニングテストを免除された者については、筆記試験(200点満点)の成績をそのまま利用します。
 - ・ 調査書は、総合判定の資料とします。

(2) 教育学部

学部・学科等名等 及び入学定率 (志願倍率)	学方検査等の 区分・日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										その他の 選抜方法等		
		国	地歴 公民 数 理 外	教科 等	科目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	学 数		理	科 外国語	小論文		面接 実 技	配 合 計
											①	②						
教育学部 (3.8倍) 250人 前期 136 後期 47 推薦	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理Bから1 } 又は2 公民 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 } (注1)	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	センター試験	200	*100	*100	100	*100	*100	*100	200			900	
		地歴	(数I・数A) と (数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1又は2 英(リーディング・ライティング) [5教科7科目又は6教科7科目]	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	個別学力検査								400			400	
特別支援 教育 コース 10人 前期 5 後期 3 推薦	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理Bから1 } 又は2 公民 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 } (注1)	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	センター試験	200	*100	*100	100	*100	*100	200			900		
		地歴	(数I・数A) と (数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1又は2 英(リーディング・ライティング) [5教科7科目又は6教科7科目]	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	個別学力検査								400			400	
生涯教育 課程	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理Bから1 } 又は2 公民 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 } (注1)	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	センター試験	200	*100	*100	100	*100	*100	200			900		
		地歴	(数I・数A) と (数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1又は2 英(リーディング・ライティング) [5教科7科目又は6教科7科目]	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	個別学力検査								400			400	
日本語 文化コ ース 25人 前期 12 後期 5 推薦	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理Bから1 } 又は2 公民 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 } (注1)	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	センター試験	200	*100	*100	100	*100	*100	200			900		
		地歴	(数I・数A) と (数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1又は2 英(リーディング・ライティング) [5教科7科目又は6教科7科目]	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	個別学力検査								400			400	
スポーツ 教育 コース 25人 前期 13 後期 12 推薦	前期 2月26日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理Bから1 } 又は2 公民 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 } (注1)	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	センター試験	120	*60	*60	60	*60	*60	120			540		
		地歴	(数I・数A) と (数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1又は2 英(リーディング・ライティング) [5教科7科目又は6教科7科目]	国語総合 (数I・数II・数III・数A・数B), (数I・数II・数A・数B) から1 (物I・物II), (化I・化II), (生I・生II), (地学I・地学II) から1 英I・オーラルコミュニケーションI・ リーディング・ライティング(注4) [2教科2科目]	から2	個別学力検査								400			400	
		公民	120	*60	*60	120	*120						120			940		
		数																
		理																
		外																
		計																

学部・学科等名等及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										その他の 選抜方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数		理	科	外国語	小論文		面接	実技	配 点 合 計
										①	②								
教育学部 芸術文化課程	前期 2月26日	国 地歴 公民 数	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 簿記, 倫, 政経, 倫政経から1 現社, 倫, 数A, 数B, 工, 簿 情報から1 } から3 物I, 化I, 生I, 地学Iから1 英(リスニングは含む), 独, 仏, 中, 韓から1 } [3教科3科目] (注2)	その他 実技検査(美術)	実技検査(美術)	センター試験 個別学力検査 計	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120				360 500 860	推薦 社会人 外国人 追加合格
	後期 3月12日	理 外		その他 実技検査(美術)	実技検査(美術)	センター試験 個別学力検査 計	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120	*120 *120 *120				360 500 860	
書道コース 募集人員 5人 前期 後期	前期 2月26日	国 地歴 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理Bから1 } 又は2 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 } (注1)	その他 実技検査(書道)	実技検査(書道)	センター試験 個別学力検査 計	120 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	60 60 60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60				540 500 1040	外国人 追加合格
	後期 3月12日	数 理 外	(数I・数A)と (数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1又は2 英(リスニングは含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]	その他 実技検査(書道)	実技検査(書道)	センター試験 個別学力検査 計	120 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	60 60 60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60				540 500 1040	
音楽コース 募集人員 11人 前期 後期 推薦	前期 2月26日	国 地歴 公民 数 理 外	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理Bから1 } 又は2 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 } (注1) (数I・数A)と (数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1又は2 英(リスニングは含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目又は6教科7科目]	その他 実技検査(音楽)	実技検査(音楽)	センター試験 個別学力検査 計	120 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	60 60 60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60				540 500 1040	推薦 外国人 追加合格
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理Bから1 } 又は2 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 } (注1) (数I・数A)と (数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 物I, 化I, 生I, 地学Iから1又は2 英(リスニングは含む), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目] (注3)	その他 実技検査(音楽)	実技検査(音楽)	センター試験 個別学力検査 計	120 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	60 60 60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60	*60 *60 *60				420 450 870	

備考

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

(注1) 「地理歴史」、「公民」及び「理科」から3科目の成績を利用します。「地理歴史」、「公民」及び「理科」からそれぞれ第1解答科目(計2科目)と「地理歴史」、「公民」及び「理科」それぞれの第2解答科目のいずれか高得点の1科目の成績を利用します。

なお、「理科」の第1解答科目で「理科総合A」あるいは「理科総合B」を受験した場合には、第2解答科目で「物理I」、「化学I」、「生物I」、「地理歴史」、「公民」又は「理科」のいずれかを受験しても出願資格を満たさないことになりまますので注意してください。

(注2)芸術文化課程美術・デザインコースでは、3教科4科目以上受験した場合、高得点の3教科3科目の成績を利用します。このとき、「地理歴史」、「公民」又は「理科」の成績を利用する場合は第1解答科目の成績を利用します。

なお、「理科」の第1解答科目で「理科総合A」あるいは「理科総合B」を受験した場合には、「理科」の成績を利用できませんので注意してください。

(注3)芸術文化課程音楽コースでは、後期日程で5教科6科目以上受験した場合、高得点の5教科5科目の成績を利用します。このとき、「地理歴史」、「公民」又は「理科」の成績を利用する場合は第1解答科目の成績を利用します。

なお、「理科」の第1解答科目で「理科総合A」あるいは「理科総合B」を受験した場合には、第2解答科目で「物理I」、「化学I」、「生物I」、「地理歴史」、「公民」のいずれかを受験しても出願資格を満たさないことになりまますので注意してください。

・「工業数理基礎」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

【個別学力検査等】欄

・ 学校教育コースに入学期後、理科サブコースへ所属を希望する者は、「理科」を受験しておくことが望ましい。

・ 学校教育コースに入学期後、数学サブコースへ所属を希望する者は、「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」を受験しておくことが望ましい。

・ 学校教育コースに入学期後、英語サブコースへ所属を希望する者は、「外国語」を受験しておくことが望ましい。

・ 物Ⅱの出題範囲は、「力と運動」、「電気と磁気」及び「物質と原子」の中の「原子、分子の運動」とします。

・ 化Ⅱの出題範囲は、「物質の構造と化学平衡」と「生活と物質」、「生命と物質」のどちらかを選択解答)とします。

・ 生Ⅱの出題範囲は、「生物現象と物質」と「生物の分類と進化」、「生物の集団」のどちらかを選択解答)とします。

・ 数Bの出題範囲は、「数列」と「ベクトル」とします。

(注4) 英Ⅰ・オーラルコミュニケーション・リーディング・ライティングには、リスニングテストを含みます。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

・ 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

・ 大学入試センター試験の配点の「数学」①、②の区分は次のとおりです。

数学①(数学Ⅰ・数学A)

数学②(数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎)

・ 大学入試センター試験の「英語」は、筆記試験(200点満点)、リスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用します。

なお、「英語」以外の科目を受験した者及びリスニングテストを免除された者については、筆記試験(200点満点)の成績をそのまま利用します。

・ 調査書は、総合判定の資料とします。

備考

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- ・ 「地理歴史」、「公民」から2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。
- ・ 「工業教理基礎」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限りません。

【個別学力検査等】欄

（前期日程）

- ・ 数Aの出題範囲は、「平面図形」と「場合の数と確率」とします。
- ・ 数Bの出題範囲は、「数列」と「ベクトル」とします。
- ・ 数Cの出題範囲は、「行列とその応用」と「式と図形」とします。
- ・ 物Ⅱの出題範囲は、「力と運動」、「電気と磁気」及び「物質と原子」の中の「原子、分子の運動」とします。
- ・ 化Ⅱの出題範囲は、「物質の構造と化学平衡」と「生活と物質」、「生命と物質」のどちらかかを選択解答)とします。
- ・ 生Ⅱの出題範囲は、「生物現象と物質」と「生物の分類と進化」、「生物の集団」、「生物の集団」のどちらかかを選択解答)とします。

（後期日程）

- ・ 数学の出題範囲は、数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数Cとし、数A・数B・数Cの出題範囲は、前期日程と同じとします。
- ・ 物理の出題範囲は、物Ⅰ・物Ⅱとし、物Ⅱの出題範囲は、前期日程と同じとします。
- ・ 化学の出題範囲は、化Ⅰ・化Ⅱとし、化Ⅱの出題範囲は、「物質の構造と化学平衡」のみとします。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- ・ 配点に*印を付してある教科は、選択教科を表します。
- ・ 大学入試センター試験の配点の「数学」①、②の区分は次のとおりです。
 - 数学①（数学Ⅰ・数学A）
 - 数学②（数学Ⅱ・数学B、工業教理基礎、簿記・会計、情報関係基礎）
- ・ 大学入試センター試験の「英語」は、筆記試験（200点満点）、リスニングテスト（50点満点）の合計得点を100点満点に換算して利用します。
- ・ なお、「英語」以外の科目を受験した者及びリスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績を100点満点に換算して利用します。
- ・ 調査書は、総合判定の資料とします。

(4) 農学部

学部・学科等名等 及び入学定員等 (志願倍率)	学力検査等 区分・日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										その他の 選抜方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選	試験の区分	国語	地歴	公民	数		理	科	外国語		小論文	面接	点 配 合 計
											①	②							
農学部 (3.9倍) 210人 前期 後期 推薦 31 31	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経	数	数I・数II・数A・数B } から1 物I・物II, 化I・化II, } 生I・生II [1教科1科目]	センター試験	200	*100	*100	100	100	100	100	200			900		
		地歴	(数I, 数II, 数Aから1)と(数II, } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 理綜A, 理綜B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英(リーディング/リスニング), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文	個別学力検査	200	*100	*100	*300	*500	*500	200	200			300		
応用生物化 学課程 募集人員 40人 前期 後期 推薦 29 5	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経	数	数I・数II・数A・数B } から1 物I・物II, 化I・化II, } 生I・生II [1教科1科目]	センター試験	200	*100	*100	100	100	100	100	200			900		
		地歴	(数I, 数II, 数Aから1)と(数II, } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 理綜A, 理綜B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英(リーディング/リスニング), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文	個別学力検査	200	*100	*100	*300	*500	*500	200	200			300		
共生環 境課程 募集人員 55人 前期 後期 推薦 37 8	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経	数	数I・数II・数A・数B } から1 物I・物II, 化I・化II, } 生I・生II [1教科1科目]	センター試験	200	*100	*100	100	100	100	100	200			900		
		地歴	(数I, 数II, 数Aから1)と(数II, } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 理綜A, 理綜B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英(リーディング/リスニング), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文	個別学力検査	200	*100	*100	*300	*500	*500	200	200			300		
動物科学 課程 募集人員 30人 前期 後期 推薦 22 3	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経	数	数I・数II・数A・数B } から1 物I・物II, 化I・化II, } 生I・生II [1教科1科目]	センター試験	200	*100	*100	100	100	100	100	200			900		
		地歴	(数I, 数II, 数Aから1)と(数II, } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 理綜A, 理綜B, 物I, 化I, 生I, 地学Iから2 英(リーディング/リスニング), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文	個別学力検査	200	*100	*100	*300	*500	*500	200	200			300		
獣医学課程 募集人員 30人 前期 後期 推薦 23 4	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経	数	数I・数II・数A・数B } から1 物I・物II, 化I・化II, } 生I・生II [2教科2科目]	センター試験	200	*100	*100	100	100	100	100	200			900		
		地歴	(数I, 数II, 数Aから1)と(数II, } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 理綜A, 理綜B, 物I, 化I, 地学Iから1) 英(リーディング/リスニング), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文	個別学力検査	200	*100	*100	200	400	400	200	200			400		
農学部 (3.9倍) 210人 前期 後期 推薦 31 31	前期 2月25日 後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, } から1 地理B 現社, 倫, 政経, 倫政経	数	数I・数II・数A・数B } から1 物I・物II, 化I・化II, } 生I・生II [1教科1科目]	センター試験	200	*100	*100	100	100	100	100	200			900		
		地歴	(数I, 数II, 数Aから1)と(数II, } 数II・数B, 工, 簿, 情報から1) 理綜A, 理綜B, 物I, 化I, 地学Iから1) 英(リーディング/リスニング), 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	小論文	個別学力検査	200	*100	*100	*300	*500	*500	200	200			300		

備考

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- ・ 「地理歴史」、「公民」から2科目を受験した場合、第1解答科目の成績を利用します。
- ・ 「工業教理基礎」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

【個別学力検査等】欄

- ・ 物Ⅱの出題範囲は、「力と運動」、「電気と磁気」及び「物質と原子」の中の「原子、分子の運動」とします。
- ・ 化Ⅱの出題範囲は、「物質の構造と化学平衡」と（「生活と物質」、「生命と物質」のどちらかを選択解答）とします。
- ・ 生Ⅱの出題範囲は、「生物現象と物質」と（「生物の分類と進化」、「生物の集団」のどちらかを選択解答）とします。
- ・ 数Bの出題範囲は、「数列」と「ベクトル」とします。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- ・ 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- ・ 大学入試センター試験の配点の「数学」①、②の区分は次のとおりです。
 - 数学①（数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A）
 - 数学②（数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業教理基礎、簿記・会計、情報関係基礎）
- ・ 大学入試センター試験の「英語」は、筆記試験（200点満点）、リスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。
- ・ なお、「英語」以外の科目を受験した者及びリスニングテストを免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績をそのまま利用します。
- ・ 調査書は、総合判定の資料とします。

Ⅳ 一般入試

1 個別学力検査実施方式

全学部とも分離・分割方式で実施します。

2 学内併願

本学を志願する者は、前期日程から一つ、後期日程から一つの合計二つの学部〔学科・課程（コース）〕又は同一の学部〔学科・課程（コース）〕に併願することができます。

3 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、平成24年度大学入学者選抜大学入試センター試験で本学の指定する教科・科目のすべてを受験した者

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成24年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次のいずれかに該当する者）
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成24年3月31日までに合格見込みの者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含みます。）で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの
 - ⑥ 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの

注) ⑥の資格で出願しようとする者は、「区 その他 2 個別の出願資格審査」の要領に従って申請してください。

4 出願期間及び合格発表日

日程	出願期間	合格発表日
前期日程	平成24年1月23日(月)から	平成24年3月6日(火)
後期日程	平成24年2月1日(水)まで	平成24年3月21日(水)

5 各学部の学科・課程等の志望範囲

各学部の志望範囲は、次のとおりとします。

学 部	学 科 ・ 課 程 等 の 志 望 範 囲
人 文 社 会 科 学 部	<ol style="list-style-type: none"> 1 課程の志望は第2志望まで認めます。 2 各課程合格者については、定員の7割を第1志望から成績順に選考し、あとの3割は第1志望・第2志望を区別せず成績順に選考します。
教 育 学 部	<p>同一課程内の他のコース又は他課程の各コースを第2志望とすることができますが（芸術文化課程美術・デザインコースを除きます。）、次の制約事項に注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第2志望の課程・コースが課している大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目を受験した者に、その第2志望を認めます。ただし、異種の実技検査を要するものは第2志望とすることができません。 ・ 芸術文化課程美術・デザインコースの志願者は、他の課程・コースを第2志望とすることができません。
工 学 部	<ol style="list-style-type: none"> 1 第2志望まで認めますが、選考に当たっては、第1志望を重視します。 2 第2志望学科が課している大学入試センター試験及び個別学力検査を受験した者に、その第2志望を認めます。 3 第2志望学科の選考に当たっては、当該学科の配点に基づいて得点を算出し選考します。
農 学 部	<p>獣医学課程を除く各課程の間での第2志望を認めますが、選考に当たっては、第1志望を重視します。（獣医学課程を第2志望とすることはできません。また、獣医学課程を第1志望とした場合、他の課程を第2志望とすることはできません。）</p>

※ 入学後のコース等の選択について

○ 人文社会科学部

人間科学課程の学生は2年次学年末に、国際文化課程及び法学・経済課程の学生は1年次学年末に、原則として各自の志望に基づき教育コースを決定し、その後は各教育コースのカリキュラムを履修することになります。

また、環境科学課程の学生は、環境科学コースのカリキュラムを履修することになります。各課程の教育コースは、次のとおりです。

●人間科学課程	{ 人間情報科学コース 行動科学コース	●法学・経済課程	{ 法学コース 経済コース
●国際文化課程	{ 文化システムコース アジア文化コース 欧米言語文化コース	●環境科学課程	—— 環境科学コース

○ 教育学部

学校教育教員養成課程学校教育コースの学生は、1年次後期からサブコースに所属し、各カリキュラムを履修することになります。サブコースは、国語、社会、数学、理科、技術、家庭、英語、音楽、美術、保健体育、教育学、心理学、教育実践学、特別支援教育の14分野です。

(1) 国語、社会、数学、理科、技術、家庭、英語サブコースの学生は、小学校教育専修（小学校教員免許取得を主とする）若しくは中学校教育専修（中学校教員免許取得を主とする）に所属します。

(2) 音楽、美術、保健体育、教育学、心理学、教育実践学、特別支援教育サブコースの学生は、小学校教育専修（小学校教員免許取得を主とする）に所属します。

○ 工学部

電気電子・情報システム工学科の学生は、1年次後期から、電気電子工学コースと情報システム工学コースに分かれ、各コースのカリキュラムを履修することになります。

コースの選択は、原則として各自の志望により決定しますが、教育的配慮から人数の調整をすることがあります。

○ 農学部

農学生命課程の学生は2年次後期から、共生環境課程の学生は2年次前期から各課程内のコースを選択し、各コースのカリキュラムを履修することになります。

各コースの選択は、原則として各自の志望により決定しますが、教育的配慮から人数の調整をすることがあります。

各課程のコースは次のとおりです。

●農学生命課程	{ 生命資源科学コース 生物産業科学コース
●共生環境課程	{ 共生環境学コース 森林科学コース 農村環境デザイン学コース

6 実技検査

実技検査は、教育学部の生涯教育課程スポーツ教育コース及び芸術文化課程の各コースで行い、それぞれのコースの履修を続けるために必要な実技の能力について検査します。

なお、スポーツ教育コースの場合は、「運動歴調査書」を資料として、コースに関わる特技についても検査します。

課程	コース	日程	検査内容
生涯教育課程	スポーツ教育コース	前期日程	1 出願時に、下記の(1)、(2)から各1種目を選択してください。 なお、検査内容の詳細については、検査当日に指示します。 (1) 柔道、剣道、テニス、ソフトテニス、陸上競技（ハードル走）、器械運動（マット） (2) バスケットボール、バレーボール、サッカー 2 特技とする運動種目の成績・活動歴（運動歴調査書によります。）
芸術	美術・デザインコース	前期日程	1 デッサン (1) 木炭 (2) 鉛筆 ※ 出願時に、(1)又は(2)を選択してください。 2 造形表現 (1) 絵画表現 (2) 彫刻表現 (3) 平面構成 ※ 出願時に、(1)～(3)の中から1つを選択してください。
		後期日程	作品制作 (1) 絵画制作 (2) 立体制作 (3) 平面デザイン制作 (4) デッサン ※ 出願時に、(1)～(4)の中から1つを選択してください。
文化課程	書道コース	前期日程	1 臨書…………… 半紙 (1) 漢字（楷書、行書、草書） (2) 仮名（原寸） 2 創作1…………… 半紙 (1) 漢字（4～5文字の句） (2) 仮名（和歌） 3 創作2（以下の3種から1種を当日選択）…… 画仙紙半切（条幅） (1) 漢字仮名交じりの書 (2) 漢字（七言二句） (3) 仮名（俳句）
		後期日程	1 臨書…………… 半紙 (1) 漢字（楷書、行書） (2) 仮名（原寸） 2 創作1（以下の3種から2種を当日選択）…… 半紙 (1) 漢字仮名交じりの書 (2) 漢字（4～5文字の句） (3) 仮名（和歌）

課程	コース	日程	検 査 内 容
芸 術 文 化 課 程	音 楽 コ ー ス	前期 日 程	<p>基礎科目（共通課題）</p> <p>1 聴音……12小節程度の旋律書き取り</p> <p>2 コールユーブンゲン第1巻，原書No.1からNo.85のうちから当日1曲指定します。</p> <p>3 下記の歌曲の中から任意の1曲を出願時に選択し，原語又は邦訳で歌ってください。ただし，（ ）内の調以外で歌う者は，出願時に，その伴奏譜を提出してください。</p> <p>(1) 中田喜直作曲「夏の思い出」（ヘ長調）〔1番のみ〕</p> <p>(2) カプア作曲《O sole mio》「私の太陽」（ヘ長調）〔1番のみ，邦訳も可〕</p> <p>(3) ロジャーズ作曲《Edelweiss》「エーデルワイス」（ハ長調）〔1番のみ，邦訳も可〕</p> <p>(4) スコットランド民謡《Annie Laurie》「アニーローリー」（ハ長調）〔1番のみ，邦訳も可〕</p> <p>(5) ヴェルナー作曲《Heidenröslein》「野ばら」（変ホ長調）〔1番のみ，邦訳も可〕</p>
		後期 日 程	<p>4 ピアノ練習曲「チェルニー40番」程度以上のエチュードを1曲演奏してください。</p> <p>注1) 上記3及び4の課題については暗譜で演奏してください。</p> <p>注2) 出願後の曲目変更は認めません。</p> <p>選択科目（自由課題）</p> <p>声楽，ピアノ，管楽器，弦楽器の4つの分野の中から1つを選択し，それぞれ決められた課題を行います。課題は下記のとおりです。</p> <p>声 楽……出願時に申告した任意の歌曲かアリアを1曲歌唱</p> <p>ピアノ……出願時に申告した任意の楽曲1曲を演奏</p> <p>管楽器……出願時に申告した任意の楽曲1曲を演奏</p> <p>弦楽器……出願時に申告した任意の楽曲1曲を演奏</p> <p>注1) 選択した分野はあくまでも受験のための措置であり，入学後の専門領域を決定するものではありません。</p> <p>注2) 声楽を選択する者で伴奏付きの楽曲を演奏するものは，出願時に，伴奏譜を提出してください。なお，伴奏者は本学が用意します。</p> <p>注3) 管楽器，弦楽器を選択する者は，出願時に伴奏譜を提出してください。エチュードや無伴奏作品の場合は独奏譜を提出してください。なお，当日の試験の際は伴奏者なしで演奏してください。</p> <p>注4) 声楽及びピアノを選択した者は暗譜で演奏してください。管楽器及び弦楽器を選択した者は暗譜の必要はありません。</p> <p>注5) 出願後の曲目変更は認めません。</p>

7 試験場

本学では、一般入試において、下記のとおり試験場を設置します。

札幌試験場又は名古屋試験場で受験を希望する者は、出願時に希望試験場を選択することとなりますが、受験希望者が各試験場の収容人員を超えた場合、その超過人員は岩手大学試験場で受験することとなります。

なお、収容人員等については11月下旬に公表する「岩手大学一般入試学生募集要項」で確認してください。

学 部	日 程	試 験 場
人文社会科学部	前期日程	岩手大学試験場及び札幌試験場
	後期日程	
教 育 学 部	前期日程	岩手大学試験場
	後期日程	
工 学 部	前期日程	岩手大学試験場，札幌試験場及び名古屋試験場
	後期日程	
農 学 部	前期日程	岩手大学試験場及び札幌試験場
	後期日程	岩手大学試験場

岩手大学試験場：岩手大学（盛岡市上田三丁目18番8号）

札幌試験場：秀英予備校札幌校（札幌市北区北7条西1丁目1）

名古屋試験場：河合塾千種キャンパス千種校（名古屋市千種区今池2丁目1番10号）

V アドミッション・オフィス入試（AO入試）

大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除するアドミッション・オフィス入試を行います。

なお、アドミッション・オフィス入試の詳細については、公表済みの「岩手大学アドミッション・オフィス入試（AO入試）学生募集要項」で確認してください。

(1) 実施する学部、学科・課程等及び募集人員等

実施学部・課程名	人文社会科学部 人間科学課程 国際文化課程 法学・経済課程 環境科学課程
募集人員	人間科学課程 2名 国際文化課程 3名 法学・経済課程 2名 環境科学課程 2名
出願要件	次の各号のいずれかに該当し、自身の培ったスキル、明確な志望動機や自己アピール力を有する者で、合格した場合は入学することを確約できるもの (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者 (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り、）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者 (4) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成24年3月31日までに合格見込みの者〔同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含みます。〕で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの (5) 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの 注(5)の資格で出願しようとする者は、「Ⅸ その他 2 個別の出願資格審査」の要領に従って申請してください。
選抜方法等	1 第1次選考 書類審査及び面接により行います。 2 第2次選考 第1次選考の合格者に対して、課題作業、成果発表、集団討論及び面接等を課し、それらを総合して判定します。（課程によって内容は異なります。）
出願期間	平成23年8月18日（木）～23日（火）
選抜期日	（第1次選考）平成23年9月3日（土）～4日（日）のうち指定した日 （第2次選考）平成23年9月27日（火）
合格発表日	（第1次選考）平成23年9月14日（水） （第2次選考）平成23年10月6日（木）
その他	

(2) 他の入試への出願

アドミッション・オフィス入試に合格しなかった場合、推薦入試及び一般入試志願者と同様の手続により本学及び他の国公立大学・学部へ出願することができます。（一般入試に出願する場合、大学入試センター試験を受験する必要があります。）

VI 推薦入試

1 推薦入試 I

大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除する推薦入試 I を行います。

なお、推薦入試 I に出願できる者は、合格した場合、入学を確約できる者としてします。

(1) 実施する学部、学科・課程等

学 部	学科・課程等		選抜方法等記載ページ	
人文社会科学部	人 間 科 学 課 程		22ページ	
	国 際 文 化 課 程			
	法 学 ・ 経 済 課 程			
	環 境 科 学 課 程			
教 育 学 部	学校教育 教員養成 課 程	学校教育 コ ー ス	A推薦	23ページ
			B推薦	理科サブコース
		技術サブコース		
	家庭サブコース			
		特別支援教育コース		25ページ
	生涯教育 課 程	日本語・地域文化コース		26ページ
		スポーツ教育コース		27ページ
	芸術文化 課 程	美術・デザインコース		28ページ
		音 楽 コ ー ス		29ページ
工 学 部	応 用 化 学 ・ 生 命 工 学 科		30ページ	
	マ テ リ ア ル 工 学 科		31ページ	
	電 気 電 子 ・ 情 報 シ ス テ ム 工 学 科		32ページ	
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科		33ページ	
	社 会 環 境 工 学 科		34ページ	
農 学 部	農 学 生 命 課 程		35ページ	
	応 用 生 物 化 学 課 程			
	共 生 環 境 課 程			
	動 物 科 学 課 程			

(2) 一般入試への出願

推薦入試 I に合格しなかった場合、一般入試志願者と同様の手続により本学及び他の国公立大学・学部へ出願することができます。(大学入試センター試験を受験する必要があります。)

(3) その他

推薦入試 I の詳細については、9月上旬に「岩手大学推薦入試学生募集要項」で公表する予定です。

実施学部・課程名	人文社会科学部 人間科学課程 国際文化課程 法学・経済課程 環境科学課程
募集人員	人間科学課程 8名 国際文化課程 16名 法学・経済課程 10名 環境科学課程 7名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者で、次の条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習成績概評がA段階に属する者 <p>なお、推薦できる人数は、1校5名以内（1課程のみ2名以内、他の3課程は各1名以内）とします。 （分校は、本校とは別に1校として取り扱います。）</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、小論文、面接、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p>
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	

実施学部・課程等名	教育学部 学校教育教員養成課程学校教育コース（A推薦）
募 集 人 員	21名
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者で、次の二つの条件を満たし、人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 調査書の学習成績の全体の評定平均値が4.0以上の者 ② 入学後は小学校教育専修に所属することを確約できる者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校2名以内とします。 （分校、定時制、通信制は、本校とは別に1校として取り扱います。）</p>
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、小論文、面接、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p>
出 願 期 間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選 抜 期 日	平成23年11月22日（火）
合 格 発 表 日	平成23年12月2日（金）
そ の 他	<p>小学校教育専修で入学し、1年次後期から得意分野の形成を図るために、14サブコース（国語、社会、数学、理科、技術、家庭、英語、音楽、美術、保健体育、教育学、心理学、教育実践学、特別支援教育）のいずれかに所属することになります。</p>

実施学部・課程等名	教育学部 学校教育教員養成課程学校教育コース（B推薦） 理科サブコース 技術サブコース 家庭サブコース
募集人員	理科サブコース 3名 技術サブコース 3名 家庭サブコース 3名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者で、次の三つの条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 調査書の学習成績の全体の評定平均値が4.0以上の者 ② 入学後は理科，技術，家庭サブコースにそれぞれ所属することを確約できる者 ③ 理科，技術，家庭それぞれの専門的知識を活かした教員となる意欲のある者</p> <p>なお、推薦できる人数は、それぞれのサブコースで1校1名とします。 （分校，定時制，通信制は，本校とは別に1校として取り扱います。）</p>
選抜方法等	大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、小論文，面接，出身学校長からの推薦書，調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	入学後は，理科，技術，家庭サブコースにそれぞれ所属することになります。

実施学部・課程等名	教育学部 学校教育教員養成課程特別支援教育コース
募集人員	2名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者で、次の条件を満たし、人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査書の学習成績の全体の評定平均値が4.0以上の者 <p>なお、推薦できる人数は、1校1名とします。 （分校、定時制、通信制は、本校とは別に1校として取り扱います。）</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、小論文、面接、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p>
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	

実施学部・課程等名	教育学部 生涯教育課程日本語・地域文化コース
募 集 人 員	8名（職業に関する学科・総合学科出身者を少なくとも1名含みます。）
出 願 要 件	<p>①の条件（必須）を満たしたうえで、②又は③に該当する者で、人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 調査書の学習成績の全体の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>② 高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者</p> <p>* 職業に関する学科又は総合学科を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者を含みます。</p> <p>③ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校2名以内とします。 （分校、定時制、通信制は、本校とは別に1校として取り扱います。）</p>
選 抜 方 法 等	大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、小論文、面接、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。
出 願 期 間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選 抜 期 日	平成23年11月22日（火）
合 格 発 表 日	平成23年12月2日（金）
そ の 他	

実施学部・課程等名	教育学部 生涯教育課程スポーツ教育コース
募 集 人 員	12名
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成24年3月に卒業見込みの者（平成23年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成24年3月に修了見込みの者で、次の三つの条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 調査書の学習成績の全体の評定平均値が3.5以上の者 ② 競技者として、スポーツの技能に秀でた者 ③ スポーツの実践と指導に関する勉学に意欲があり、大学での学習に優れた成果が期待できる者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校2名以内（1競技につき1名）とします。ただし、陸上競技等、複数種目で構成される競技は1競技とみなします。（分校、定時制、通信制は、本校とは別に1校として取り扱います。）</p>
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、実技検査、面接、出身学校長からの推薦書、調査書、運動特技に関する調書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p>
出 願 期 間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選 抜 期 日	平成23年11月22日（火）
合 格 発 表 日	平成23年12月2日（金）
そ の 他	<p>実技検査は、陸上競技、バスケットボール及びサッカーから1種目選択とします。</p>

実施学部・課程等名	教育学部 芸術文化課程美術・デザインコース
募集人員	12名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者で、①の条件（必須）を満たしたうえで、②又は③に該当し、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 調査書の学習成績の全体の評定平均値が3.5以上の者 ② 出身学校で美術・工芸・デザイン等の科目を履修している者で、その成績が特に優れているもの ③ 各種コンクール等で優秀であることが認められた者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校2名以内とします。 （分校、定時制、通信制は、本校とは別に1校として取り扱います。）</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、持参作品、面接、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p>
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	<p>持参作品は、1年以内に制作した主な作品2点と、これまでに制作した作品の資料ファイルを持参してください。持参作品についての説明を求めます。 作品のサイズは本人が持参（搬入出）できる大きさとしします。 なお、作品及び資料ファイルには、出身学校長の証明書を添付してください。</p>

実施学部・課程等名	教育学部 芸術文化課程音楽コース
募集人員	3名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者で、次の条件を満たし、人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査書の学習成績の全体の評定平均値が3.8以上の者 <p>なお、推薦できる人数は、1校2名以内とします。 （分校、定時制、通信制は、本校とは別に1校として取り扱います。）</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、実技検査、面接、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p>
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	<p>実技検査は、一般入試で予告している内容と同じものとします。 （18ページを参照してください。）</p>

実施学部・学科名	工学部 応用化学・生命工学科
募集人員	17名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成24年3月に卒業見込みの者（平成23年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成24年3月に修了見込みの者で、次の二つの条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 応用化学・生命工学の分野の勉学に意欲があり、大学での学習に優れた成果が期待できる者</p> <p>② 出身学校において、「化学Ⅰ，化学Ⅱ，理数化学」から1科目以上及び物理（「物理Ⅰ，物理Ⅱ，理数物理」）若しくは生物（「生物Ⅰ，生物Ⅱ，理数生物」）から1科目以上を履修している者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校3名以内とします。 ただし、定時制を有する高等学校については、定時制枠として別枠で、1名の推薦を認めます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、面接（口頭試問を含みます。）、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p> <p>なお、口頭試問の対象となる教科（科目）は、理科（化学Ⅰ）と外国語（英語）です。また、出題内容は基礎的な内容とします。</p>
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	

実施学部・学科名	工学部 マテリアル工学科
募 集 人 員	12名
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成24年3月に卒業見込みの者（平成23年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成24年3月に修了見込みの者で、次の二つの条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① マテリアル工学の分野の勉学に意欲があり、大学での学習に優れた成果が期待できる者</p> <p>② 出身学校において、「物理Ⅰ，物理Ⅱ，理数物理」から1科目以上及び「化学Ⅰ，化学Ⅱ，理数化学若しくは理科総合A」から1科目以上を履修している者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校3名以内とします。 ただし、定時制を有する高等学校については、定時制枠として別枠で、1名の推薦を認めます。</p>
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、面接（口頭試問を含みます。），出身学校長からの推薦書，調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p> <p>なお、口頭試問の対象となる教科（科目）は、数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B），理科（「物理Ⅰ」か「化学Ⅰ」のどちらかを選択）及び外国語（英語）です。また、出題内容は基礎的な内容とします。</p>
出 願 期 間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選 抜 期 日	平成23年11月22日（火）
合 格 発 表 日	平成23年12月2日（金）
そ の 他	

実施学部・学科名	工学部 電気電子・情報システム工学科
募 集 人 員	25名
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成24年3月に卒業見込みの者（平成23年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成24年3月に修了見込みの者で、次の二つの条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 電気電子・情報システム工学の分野の勉学に意欲があり、大学での学習に優れた成果が期待できる者</p> <p>② 出身学校において、「物理Ⅰ，物理Ⅱ，理数物理」から1科目以上及び「化学Ⅰ，化学Ⅱ，理数化学若しくは理科総合A」から1科目以上を履修している者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校4名以内とします。 ただし、定時制を有する高等学校については、定時制枠として別枠で、1名の推薦を認めます。</p>
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、面接（口頭試問を含みます。）、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p> <p>なお、口頭試問の対象となる教科（科目）は、数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）です。また、出題内容は基礎的な内容とします。</p>
出 願 期 間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選 抜 期 日	平成23年11月22日（火）
合 格 発 表 日	平成23年12月2日（金）
そ の 他	

実施学部・学科名	工学部 機械システム工学科
募集人員	17名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成24年3月に卒業見込みの者（平成23年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成24年3月に修了見込みの者で、次の二つの条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 機械システム工学の分野の勉学に意欲があり、大学での学習に優れた成果が期待できる者</p> <p>② 出身学校において、「物理Ⅰ、物理Ⅱ、理数物理」から1科目以上及び「化学Ⅰ、化学Ⅱ、理数化学若しくは理科総合A」から1科目以上を履修している者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校2名以内とします。 ただし、定時制を有する高等学校については、定時制枠として別枠で、1名の推薦を認めます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、面接（口頭試問を含みます。）、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p> <p>なお、口頭試問の対象となる教科（科目）は、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）、理科（物理Ⅰ）及び外国語（英語）です。また、出題内容は基礎的な内容とします。</p>
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	

実施学部・学科名	工学部 社会環境工学科
募集人員	17名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成24年3月に卒業見込みの者（平成23年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成24年3月に修了見込みの者で、次の二つの条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 社会環境工学の分野の勉学に意欲があり、大学での学習に優れた成果が期待できる者</p> <p>② 出身学校において、物理（「物理Ⅰ，物理Ⅱ，理数物理」から1科目）、化学（「化学Ⅰ，化学Ⅱ，理数化学」から1科目）及び生物（「生物Ⅰ，生物Ⅱ，理数生物」から1科目）の科目のうちから2科目以上を履修している者 ただし、生物（「生物Ⅰ，生物Ⅱ，理数生物」から1科目）については、理科総合Aをもって代えることができます。</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校3名以内とします。 ただし、定時制を有する高等学校については、定時制枠として別枠で、1名の推薦を認めます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、面接（口頭試問を含みます。）、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p> <p>なお、口頭試問の対象となる教科（科目）は、数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）、理科（「物理Ⅰ」か「化学Ⅰ」のどちらかを選択）及び外国語（英語）です。また、出題内容は基礎的な内容とします。</p>
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	

実施学部・課程名	農学部 農学生命課程 応用生物化学課程 共生環境課程 動物科学課程
募集人員	農学生命課程 10名 応用生物化学課程 5名 共生環境課程 8名 動物科学課程 5名
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業した者及び平成24年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月に修了見込みの者で、次の二つの条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 調査書の学習成績の全体の評定平均値が4.0以上の者 ② 出身学校において、生物（生物Ⅰ又は理数生物）、化学（化学Ⅰ又は理数化学）、物理（物理Ⅰ又は理数物理）及び理科総合Aの科目のうちから2科目以上を履修している者</p> <p>なお、推薦できる人数は、それぞれの課程で1校2名以内とします。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、小論文、面接、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p>
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	

2 推薦入試Ⅱ

本学において実施する個別学力検査を免除し、大学入試センター試験を課す推薦入試Ⅱを行います。

なお、推薦入試Ⅱに出願できる者は、合格した場合、入学を確約できる者とします。

(1) 実施する学部、学科・課程等及び募集人員等

実施学部・課程名	農学部 獣医学課程	
募集人員	3名	
出願要件	<p>高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を平成24年3月に卒業見込みの者（平成23年度中に高等学校の卒業を認められた者を含みます。）又は通常の課程による12年の学校教育を平成24年3月に修了見込みの者で、次の条件を満たし、かつ人物、学力ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>① 学習成績概評がA段階に属する者 ② 出身学校において、生物（生物Ⅰ又は理数生物）、化学（化学Ⅰ又は理数化学）及び物理（物理Ⅰ又は理数物理）の科目のうちから2科目以上を履修している者 ③ <u>産業動物又は公衆衛生分野</u>の獣医学に積極的に貢献する意欲のある者</p> <p>なお、推薦できる人数は、1校1名とします。</p>	
選抜方法等	<p>本学において実施する個別学力検査を免除し、大学入試センター試験の成績、面接、出身学校長からの推薦書、調査書及び本人の出願理由書を総合して判定します。</p>	
	<p>大学入試センター試験の利用教科・科目名</p>	
	教科	<p>科目名等</p> <p>国 地歴 公民 数 理 外</p> <p>国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫政経 （数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1）と（数Ⅱ、数Ⅱ・数B、工、簿、情報から1） 生Ⅰと（理総A、物Ⅰ、化Ⅰ、地学Ⅰから1） 英（リスニングテストを含む）、独、仏、中、韓から1 [5教科7科目]</p>
出願期間	平成23年12月14日（水）～16日（金）	
選抜期日	平成24年1月24日（火）	
合格発表日	平成24年2月3日（金）	
その他		

(2) 一般入試への出願

推薦入試Ⅱに合格しなかった場合に備えて、一般入試志願者と同様の手続により本学及び他の国公立大学・学部へ出願することができます。

(3) その他

推薦入試Ⅱの詳細については、9月上旬に「岩手大学推薦入試学生募集要項」で公表する予定です。

Ⅶ 社会人入試

大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除する社会人入試を行います。

(1) 実施する学部、学科・課程等及び募集人員等

実施学部・課程等名	教育学部 生涯教育課程日本語・地域文化コース
募集人員	若干名
出願要件	平成24年3月31日までに年齢が満23歳に達する者（平成元年4月1日以前に生まれた者）で、社会人経験（主婦、家業従事者を含みます。）を有し、次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 注) (3)の資格で出願しようとする者は、「Ⅸ その他 2 個別の出願資格審査」の要領に従って申請してください。
選抜方法等	大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、小論文、面接（口頭試問を含みます。）、履歴書（卒業証明書添付）及び本人の出願理由書を総合して判定します。
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	

実施学部・課程等名	教育学部 芸術文化課程美術・デザインコース
募集人員	若干名
出願要件	平成24年3月31日までに年齢が満23歳に達する者（平成元年4月1日以前に生まれた者）で、社会人経験（主婦、家業従事者を含みます。）を有し、次の各号のいずれかに該当するもの (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。以下同じ。）を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 注) (3)の資格で出願しようとする者は、「Ⅸ その他 2 個別の出願資格審査」の要領に従って申請してください。
選抜方法等	大学入試センター試験及び本学において実施する個別学力検査を免除し、美術に関する持参作品、面接（口頭試問を含みます。）、履歴書（卒業証明書添付）及び本人の出願理由書を総合して判定します。
出願期間	平成23年11月1日（火）～7日（月）
選抜期日	平成23年11月22日（火）
合格発表日	平成23年12月2日（金）
その他	持参作品は、1年以内に制作した主な作品2点と、これまでに制作した作品の資料ファイルを持参してください。作品のサイズは本人が持参（搬入）できる大きさとしします。

(2) 一般入試への出願

社会人入試に合格しなかった場合、一般入試志願者と同様の手続により本学及び他の国公立大学・学部へ出願することができます。（大学入試センター試験を受験する必要があります。）

(3) その他

社会人入試の詳細については、9月上旬に「岩手大学社会人入試学生募集要項」で公表する予定です。

Ⅷ 私費外国人留学生入試

大学入試センター試験を免除し、本学が実施する個別学力検査等（小論文，面接），日本留学試験及び出願書類を総合して判定する私費外国人留学生入試（前期日程）を行います。

なお，工学部のみ大学入試センター試験及び本学が実施する個別学力検査等を免除し，日本留学試験及び出願書類を総合して判定する私費外国人留学生入試（渡日前入学許可）も行います。

1 出願区分

前期日程の入試では，在住地（日本国内又は日本国外）により，出願できる学部が異なります。どの学部に出願できるかは，下記の表で確認してください。

なお，工学部のみで実施する渡日前入学許可に出願できる者は，「日本国外在住者」となります。

学部	人文社会科学部	教育学部	工学部	農学部
出願できる者	日本国内在住者 及び 日本国外在住者	日本国内在住者 及び 日本国外在住者	日本国内在住者	日本国内在住者 及び 日本国外在住者

2 出願資格

次の(1)，(2)，(3)の全てに該当する者

(1) 日本国籍を有しないで，出入国管理及び難民認定法において大学の入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる見込みの者

(2) 次のアからカのいずれかに該当する者

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で，平成24年3月31日までに18歳に達するもの

ウ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で，平成24年3月31日までに18歳に達するもの

エ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で，平成24年3月31日までに18歳に達するもの

オ 国際的な評価団体（W A S C， E C I S， A C S I）の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者及び修了見込みの者で，平成24年3月31日までに18歳に達するもの

カ 本学において，個別の出願資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で，平成24年3月31日までに18歳に達するもの

(3) 志願する学部の指定する日本留学試験を受験した者

ただし，工学部及び農学部獣医学課程を志願する者は，次の要件も満たしていること。

ア 工学部は，日本留学試験の日本語（読解，聴解，聴読解）の合計が，渡日前入学許可では280点以上，前期日程では260点以上であること。

イ 農学部獣医学課程は，日本留学試験の日本語（読解，聴解，聴読解），数学及び理科の合計が640点以上（そのうち日本語の合計が300点以上），かつ，日本語記述（文法的能力，論理的能力）の合計点が35点以上であること。

注1) (2)のカの資格で出願しようとする者は，「Ⅸ その他 2 個別の出願資格審査」の要領に従って申請してください。

注2) 日本国籍を有しない者であっても，日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含みます。）を卒業したもの又は同等以上の資格を得たもの及び日本の永住許可を得ているものは，一般入試の入学志願者と同じ扱いになり，この入試には出願できません。

3 選抜方法等

項目		学 部				
		人文社会科学部	教育学部	工学部		農学部
試験区分		前期日程	前期日程	渡日前入学許可	前期日程	前期日程
募集人員		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
本学で実施する個別学力検査等		小論文 面接	面接（注1）	課さない （注2）	面接	面接
日本留学試験 （注4）	利用科目	文系（日本語・総合科目・数学） 又は理系（日本語・理科・数学）	文系（日本語・総合科目・数学） 又は理系（日本語・理科・数学）	理系（日本語・理科・数学）	理系（日本語・理科・数学）	
	数学のコース1, コース2の別(注3)	どちらでもよい	どちらでもよい	コース2	どちらでもよい	
	理科の選択する2科目	3科目から任意の2科目選択	3科目から任意の2科目選択	3科目から任意の2科目選択	3科目から任意の2科目選択	
	日本留学試験の出題言語	日本語, 英語のどちらでもよい	日本語	日本語	日本語, 英語のどちらでもよい	
	日本留学試験の利用	平成23年6月又は11月のどちらでもよい	平成23年6月又は11月のどちらでもよい	平成23年6月又は11月のどちらでもよい	平成23年6月又は11月のどちらでもよい	
選抜方法等		大学入試センター試験を免除し、以下の選抜方法で判定します。 (1) 前期日程 本学が実施する個別学力検査等（小論文、面接）、日本留学試験及び出願書類を総合して判定します。 (2) 国外出願（渡日前入学許可）※工学部のみ実施 本学が実施する個別学力検査等を免除し、日本留学試験及び出願書類を総合して判定します。				
出願期間		前期日程 平成24年1月23日(月)～2月1日(水)まで 国外出願（渡日前入学許可）平成24年1月5日(木)～10日(火)まで				
選抜期日		前期日程 平成24年2月25日(土)（教育学部は平成24年2月26日(日)） 国外出願（渡日前入学許可）書類審査				
合格発表日		前期日程 平成24年3月6日(火) 国外出願（渡日前入学許可）平成24年2月3日(金)				

- 注1) 教育学部の生涯教育課程スポーツ教育コース、芸術文化課程美術・デザインコース、書道コース及び音楽コースの志願者については、面接時にそれぞれのコースの履修に必要な実技の能力についても検査します。
- 注2) 工学部では日本国外在住の志願者に対して、本学が実施する個別学力検査等を免除し日本留学試験及び出願書類により選抜を行う渡日前入学許可を実施します。
- 注3) コース1は、数学を必要とする程度が比較的少ない学部用
コース2は、数学を高度に必要とする学部用
- 注4) 日本留学試験については、独立行政法人日本学生支援機構（〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 ☎03-6407-7457 FAX03-6407-7462）に照会してください。

4 その他

私費外国人留学生入試の詳細については、11月上旬に「岩手大学私費外国人留学生入試学生募集要項」で公表する予定です。

Ⅸ その他

1 予期せぬ事態が発生した場合の選抜方法について

大規模災害等、予期せぬ事態が発生した場合、選抜方法を変更することがあります。

2 個別の出願資格審査

本学に学校教育法施行規則第150条第7号の規定により出願しようとする者については、次のとおり事前に出願資格審査を行います。

(1) 出願資格審査の対象者

- ① 高等学校に相当する、外国人を対象に教育を行うことを目的とした教育施設を卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者
 - ② 各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者
- ※ アドミッション・オフィス入試（AO入試）及び社会人入試は、②のみを対象とします。

(2) 申請期間及び申請方法

出願資格の認定を受けようとする者は、下記の期日までに申請書類を取りそろえて申請してください。

なお、郵送する場合は、必ず書留郵便とし封筒の表に「大学出願資格認定申請書在中」と朱書きしてください。

入 試 区 分		申請期間
アドミッション・オフィス入試（AO入試）		平成23年8月1日（月）まで
一般入試		平成23年8月26日（金）まで
※ 大学入試センター試験出願後に、志望大学を本学へ変更し出願する者		平成24年1月17日（火）まで
社会人入試		平成23年10月3日（月）まで
私費外国人留学生入試	渡日前入学許可	平成23年12月7日（水）まで
	前期日程	平成24年1月6日（金）まで

(3) 申請書類等

申請書類等は、下記のホームページで確認してください。

なお、「出願資格認定申請書」は、岩手大学学務部入試課へ請求することも可能です。
http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/nyushi_jyoho/gakubu_nyushi_syutuganshinsa.html

(4) 審査の方法及び審査期間

審査は、提出された申請書類により原則として下記の期日までに行います。

入 試 区 分		審査期間
アドミッション・オフィス入試（AO入試）		平成23年8月5日（金）まで
一般入試		平成23年9月22日（木）まで
※ 大学入試センター試験出願後に、志望大学を本学へ変更し出願する者		平成24年1月20日（金）まで
社会人入試		平成23年10月14日（金）まで
私費外国人留学生入試	渡日前入学許可	平成23年12月16日（金）まで
	前期日程	平成24年1月20日（金）まで

(5) 審査機関

岩手大学入学者選抜全学委員会の審査を経て、岩手大学長が認定します。

(6) 審査基準

① 「(1) 出願資格審査の対象者」の①に該当する者

申請者の当該教育施設の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査します。その結果、高等学校の教育内容と同等以上と認められ、かつ申請者が必要単位を修得（修得見込み）している場合は、原則として「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」として認定します。

② 「(1) 出願資格審査の対象者」の②に該当する者

申請者の学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。その結果、学習歴等について高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた場合は、原則として「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」として認定します。

(7) 審査結果の通知

審査の結果、出願資格を認められた者については、下記の期日までに申請者あてに「岩手大学出願資格認定書」を送付します。

なお、出願資格を認められなかった者については、理由を付して結果を送付します。

入 試 区 分		審査結果の通知
アドミッション・オフィス入試（AO入試）		平成23年8月8日（月）まで
一般入試		平成23年9月26日（月）まで
※ 大学入試センター試験出願後に、志望大学を本学へ変更し出願する者		平成24年1月23日（月）まで
社会人入試		平成23年10月17日（月）まで
私費外国人留学生入試	渡日前入学許可	平成23年12月22日（木）まで
	前期日程	平成24年1月23日（月）まで

(8) 岩手大学入学者選抜試験の受験について

「岩手大学出願資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学者選抜試験に出願することができます。出願の際は、必ず「岩手大学出願資格認定書」の写しを提出してください。

(9) 送付先及び問い合わせ先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

☎ 019-621-6064

3 入試過去問題活用宣言について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーに基づき、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

- (1) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧は、次のURLで公表しています。

<http://www.nyushikakomon.jp>

- (2) 入試過去問題は、そのまま使用する場合も一部改変して使用する場合があります。また、必ず使用するとは限りません。
- (3) 過去問題を使用した場合は、入学者選抜試験終了後、出典等を公表します。

4 障がい等を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がいあるいは疾病等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合（本学ホームページ http://www.iwate-u.ac.jp/nyusi/nyushi_jyoho/syougai.html 参照）は、出願の前に、「事前相談について」（次ページ様式参照）を提出してください。

なお、必要により、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行う場合がありますので、できるだけ早めに提出してください。

また、期限後に不慮の事故等により、受験上の特別な配慮が必要となった場合には、速やかに連絡してください。

- (1) 相談の時期

アドミッション・オフィス入試（AO入試）……………平成23年8月1日（月）まで
推薦入試，社会人入試……………平成23年9月30日（金）まで
私費外国人留学生入試（渡日前入学許可）……………平成23年12月16日（金）まで
一般入試，私費外国人留学生入試（前期日程）……………平成24年1月20日（金）まで

- (2) 提出先

岩手大学学務部入試課

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

平成 年 月 日

岩手大学長 殿

氏 名
(志願者との関係)
住 所
電 話 — —

事前相談について

下記により事前に相談したいので、関係書類を添えて提出します。

記

1 志願者氏名

ふりがな 氏 名	男・女	生年月日	昭和 平成	年	月	日生
現住所	〒 —	電話	—	—	—	—
出身学校名		電話	—	—	—	—

2 志望学部等名

学部・学科等	学部				学科 課程	コース	
出願区分 (出願区分を○で囲む)	AO	推薦 I	推薦 II	社会人	私費外国人	前期日程	後期日程

3 障がいの種類・程度

4 受験上特別な配慮を希望する事項・内容

5 修学上特別な配慮を希望する事項・内容

6 出身学校在学中にとられていた特別な措置

7 日常生活の状況

8 添付書類

(1) 健康診断書

(2) その他

注1 出身学校関係者等が記入してください。

注2 6の「出身学校在学中にとられていた特別な措置」については、詳細に記入してください。

注3 本用紙に書ききれない場合には、適宜別紙に記入しても構いません。

注4 健康診断書等の書類は、大学入試センターへ提出するものの写しで結構ですので、必ず添付してください。

注5 ※欄には記入しないでください。

※ 大学記入欄

5 入試情報の提供

(1) 平成23年度一般入試合格者の最高点・最低点・平均点

学部	配点等 学科・課程(コース)		前期日程				後期日程			
			配点	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点
人文社会科学部	人間科学課程		1,300	1,030	894	951	600	532	458	489
	国際文化課程		1,300	1,048	893	945	600	519	453	486
	法学・経済課程		1,300	1,042	888	946	600	522	449	486
	環境科学課程		1,300	1,003	853	896	600	481	434	461
教育学部	学校教育 教員養成 課程	学校教育コース	1,300	998	817	875	900	717	612	644
		特別支援教育コース	1,300	916	811	851	900	-	-	-
	生涯教育 課程	日本語・地域文化コース	1,300	910	803	841	900	-	-	-
		スポーツ教育コース	940	693	608	636				
	芸術文化 課程	美術・デザインコース	860	683	608	644	360	334	215	274
		書道コース	1,040	-	-	-	540	-	-	-
		音楽コース	1,040	736	700	715	420	-	-	-
工学部	応用化学・生命工学科		1,500	1,187	911	1,009	1,100	943	779	823
	マテリアル工学科		1,500	1,146	858	937	900	703	586	635
	電気電子・情報システム工学科		1,500	1,125	870	961	1,300	1,056	908	967
	機械システム工学科		1,500	1,096	880	946	900	746	623	656
	社会環境工学科		1,500	1,069	850	934	900	670	582	619
農学部	農学生命課程		1,200	940	844	876	900	716	658	688
	応用生物化学課程		1,200	980	865	896	900	777	691	713
	共生環境課程		1,200	950	822	853	900	736	657	686
	動物科学課程		1,200	968	849	887	900	-	-	-
	獣医学課程		1,300	1,117	1,037	1,067	900	766	738	745

注1) 前期日程は、大学入試センター試験と個別学力検査等の合計点です。

注2) 後期日程は、大学入試センター試験の点数です。

注3) 最高点・最低点・平均点は第1志望の合格者についてのみ表しています。

注4) 「-」は第1志望の合格者が5名以下のため開示しません。

(2) 受験者に対する試験成績等の開示

本学では、受験者本人（合格・不合格の選考結果を問わず、全受験者を対象とします。）の申請により、平成24年度入学者選抜試験に関わる試験成績及び調査書を開示します。

なお、詳細については、それぞれの募集要項で確認してください。

6 学生募集要項の公表

試験の実施期日，出願手続，出願書類等を含む「学生募集要項」の公表は次のとおりです。

- (1) アドミッション・オフィス入試（AO入試）学生募集要項 ……公表済み
- (2) 推薦入試学生募集要項，社会人入試学生募集要項 ……平成23年9月上旬
- (3) 私費外国人留学生入試学生募集要項 ……平成23年11月上旬
- (4) 一般入試学生募集要項 ……平成23年11月下旬

7 学生募集要項等の請求方法及び請求先


本学で発行する要項及び大学案内等は無料です。（送料のみ負担願います。）

請求できる資料，必要な料金，お支払い方法等は請求方法によって異なりますので，ご注意ください。

なお，岩手大学学務部入試課で，直接配布もしております。ただし，土日祝日及び全学休業日（8/12～8/16，12/29～1/3）は除きます。

(1) インターネットで請求する場合

パソコン又は携帯電話で☎テレメール又はモバっちょにアクセスしてください。

ア) テレメール	http://telemail.jp パソコン，携帯電話（iモード・Ezweb・Yahoo!ケータイともアドレスは共通）	携帯電話でバーコードを読み取り，アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。	
イ) モバっちょ	http://djc-mb.jp/iwate-u/		

(2) 自動音声応答電話で請求する場合

I P電話050-8601-0101（24時間受付）に電話をし，希望する資料請求番号（6桁）をプッシュしてください。あとはガイダンスに従って登録してください。

住所，名前の登録時は，ゆっくりはっきりとお話してください。登録された音声不明瞭な場合は，到着まで時間がかかる場合があります。

* I P電話への通話料金は，一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約11円です。

資 料 名	資料請求番号
大学案内	5 6 0 6 8 2
入学者選抜要項	5 8 0 6 8 2
入学者選抜要項及び大学案内	5 6 0 6 5 2
一般入試学生募集要項	5 8 0 6 5 2
一般入試学生募集要項及び大学案内	5 4 0 6 5 2
推薦入試学生募集要項	5 8 0 6 6 2
社会人入試学生募集要項	5 8 0 6 7 2
アドミッション・オフィス入試（AO入試）学生募集要項	5 8 0 6 9 2
私費外国人留学生入試学生募集要項	5 6 1 1 4 2

(3) 郵便局で請求する場合（10月から案内開始）

郵便局（普通局，特定局）に設置されている「国公立大学・短期大学及び通信教育課程，大学校募集要項（願書）請求申込書」（郵便局用願書請求カタログ）に必要事項を記入の上，送料と払込手数料120円を添えて，最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口で申し込んでください。受付から1週間程度で送付されます。なお，請求申込書は，9月以降高等学校で入手できる場合もあります。

(1) ア)，(2)，(3) の請求方法についてのお問い合わせ

テレメールカスタマーセンター ☎ 050-8601-0102（9：30～18：00）

(1) イ) の請求方法についてのお問い合わせ

モバっちょカスタマーセンター ☎ 050-3540-5005（平日10：00～18：00）

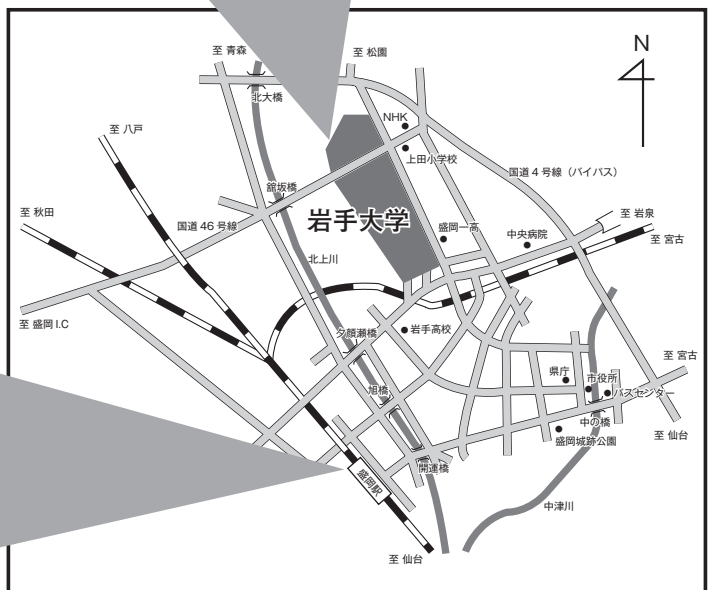
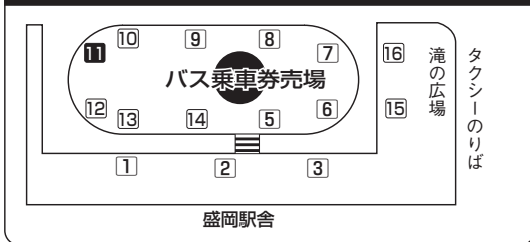
8 建物配置及び案内図



学部	盛岡駅前(バスターミナル11番のりば)からの交通機関
人文社会科学部 教育学部 農学部	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県交通バスの駅上田線の松園バスターミナル行き「岩手大学前」下車 岩手県交通バスの駅桜台団地線の桜台団地行き「岩手大学前」下車
工学部	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県交通バスの駅上田線の松園バスターミナル行き「上田四丁目」下車 岩手県交通バスの駅桜台団地線の桜台団地行き「工学部東口」下車

注1) 盛岡駅から約2km、徒歩約25分です。
 注2) タクシー利用の場合、盛岡駅「タクシーのりば」から約10分、料金は1,000円程度です。
 注3) 盛岡駅行き(帰り)のバス停については、上記の案内図を参照してください。

盛岡駅東口バスのりば案内図



岩手大学への各種問い合わせについては下記により行ってください。

問い合わせ時間等 月曜日から金曜日 9時00分から17時00分まで
※ただし、祝日、全学休業日（8/12～8/16、12/29～1/3）は除きます。

★入学試験に関すること

入学試験等に関する問い合わせは、志願者本人が行ってください。

岩手大学学務部入試課 ☎019-621-6064

★奨学金（日本学生支援機構等）に関すること

岩手大学学務部学生支援課 ☎019-621-6062

★入学料徴収猶予及び入学料・授業料免除に関すること

岩手大学学務部学生支援課 ☎019-621-6882
☎019-621-6506

★学生寮に関すること

岩手大学学務部学生支援課 ☎019-621-6060

★入学料及び授業料納入に関すること

岩手大学財務部財務管理課 ☎019-621-6031

岩手大学ホームページアドレス <http://www.iwate-u.ac.jp/>